

しえるメール



vol.6 (2023年11月)

空も海もココロも
暖かく照らして...



シェルフォレスト川内より

【インタビュー】西川まつゑさん

ジオパーク全国大会へ行ってきました
ライトアップフェス 2023 レポート

この情報誌は地域の皆さまに
自然や人について発信し、そ
の魅力を再発見してもらうこ
とを目的に、むつ市地域おこ
し協力隊が発行しています



あなたともっと話してみ隊

川内で出逢った2枚の巨大なパッチワーク作品。古い着物を接いで作り上げたという圧巻の「鯛島」と「大滝」に心奪われた私は、作者の西川まつ系さん（写真中央）にお話を伺いました！（以下、敬称略）



山田 パッチワークをはじめられたのはいつ頃ですか？

西川 42の時に習い始めたから、始めてから32,3年になります。私は川内に昔あった本屋さんで働いてたんだけど、お客さんのいないときにお店の本を眺めていて、もともと和裁をやっていたからパッチワークの本が目に入って、それがきっかけでした。

山田 作品を見せて頂いて、大きな作品もかなり小さなパターンから作られていることに驚きました！もともと手先を使った作業はお好きなんですか？

西川 好きですね。幼いころ母が亡くなって弟たちのご飯支度のために学校に行けなくて、その代わりにお昼は和裁を習いに行っていたの。なんかね、その頃から古い布に触っていると不思議と胸が落ち着くというか。なんなんだべね、好きなんだべな。

山田 ライトアッスフェス（※）では、着物をリメイクした洋服作品も見せていただきました。和裁から、パッチワーク、そしてリメイク。本当に色んなことにチャレンジされていますよね！

※10/7開催のかわうち・まりん・びーちライトアッスフェス2023にて着物のリメイク作品を販売

西川 そう、色々挑戦したくて。私さ、パッチワークの教室に行っても先生の言う通りやらないの（笑）教室で習うパッチワークってパターンが大体決まってるんだけどね、だんだん普通に並べるのが物足りなくなって、まっすぐよりも動きがある作品が好きで。そんなときに十和田の道の駅でパッチワークの展示やってるのを知って、すぐにおとうさんと2人で見に行ったの。

山田 行動力、素晴らしいですね！

西川 そうなのよ（笑）その展示で色んな作品を見て「こういうのもできるんだ」というのを知ったのね。それで、おとうさんが撮ってきてくれた鯛島の写真を見て、「これをパッチワークで表現したい！」と思って。2か月くらいかけて完成させたんだけど。それから「脇野沢には鯛島があるけど、川内には大滝があるな」と思って、それで大滝は実際に見に行ったりしながら作りました。

山田 なんと！初めてのオリジナル作品が「鯛島」だったんですね！

西川 いやあ、話したら熱くなってきたわ！（上着を脱ぐ）

山田（笑）あの素晴らしい作品を初回で作り上げてしまうその才能もさることながら、お話をしているとまつ系さんの目がキラキラ輝いていて、『布を縫うことへの愛』がひしひしと伝わってきます。

西川 本当にずっと考えてるんです。この前北海道へ旅行に行ったときにはかすりのチュニックを着た人がいて「私が作るとしたらどんな布を使うかな」とって考えたり、リサイクルショップで見つけた布をどんなバッグにしようか悩んだり、寝てるときに急にイメージが湧いてとっさにノートにデザインを描いたり...

山田 寝ているときも？！

西川 ほんとにやりたいことがいっぱいです。

山田 次に考えている作品はありますか？

西川 せっかく「鯛島」と「大滝」を作ったから下北一周作ってみたいなと思っていて、東通の「寒立馬」の躍動感あるパッチワーク作品を作れたらな、と思っています。

山田 出来上がりを楽しみにしています！



#04 継ぎ接ぐ、わたしの“好き”



Writer

山田 菜生子

- ・愛知県長久手市 出身
- ・地域おこし協力隊 2年目
- ・今年のハロウィンはPirate（海賊）に！



村上菜月の

活動フォトメモリーズ

写真が趣味の私、村上が地域おこし協力隊の活動の中で撮りためた写真を公開します！



2nd Memory

来年は下北！

10月27日～29日

ジオパーク全国大会 ジオパーク秩父の視察に行きました！

毎年開催されるジオパーク全国大会。来年は下北ジオパークで行われます！今年に関東の銚子ジオパークとジオパーク秩父で行われ、私たちはサブ会場である埼玉県のジオパーク秩父に行きました。交流会では、来年に向けて私たちも下北の魅力をPRしました！



会場の様子

おいしい食べ物とお酒を用意してお待ちしています！

下北の魅力をPR

ジオパーク秩父の見学もしました！他の地域も知ることで、よりジオパークに興味が高まりました。



長瀬の岩畳



ながとろライン下りで有名な長瀬では、ラフティングを体験しました！

今月の厳選写真 「舵を取るのは誰だ」

Writer

村上 菜月

- ・神奈川県伊勢原市 出身
- ・地域おこし協力隊 1年目
- ・下北での冬は初めてなので楽しみです！



下北半島 西通り探検隊



第4回 下北に眠る！？ 創造された動物たち

下北半島では、カモシカやニホンザル、カマイルカなど、さまざまな野生の動物を見ることができますが、実はそんな動物たちのオフェイアイラストもまちなかにたくさんあります。今回は私が川内・脇野沢で見つけた動物たちにスポットライトを当ててみました！



カモシカ	 川内川渓流 あすなる橋	 愛宕山 海水浴場	 脇野沢港 竜神広場	ホウテ	 かわうち・ まりん・びーち	 鮭の見える 公園	 川内町 ウェルカムサイン	カニと ホウテが お迎え♪
サル	 脇野沢 瀬野橋	 脇野沢港 竜神広場	カニ	 かわうち・ まりん・びーち	 川内町 ウェルカムサイン	クマ	 脇野沢 愛宕橋	 愛宕山 海水浴場
クマ	 川内川渓流 あすなる橋	セキレイ	 川内川渓流 セキレイ橋	 かわうち・ まりん・びーち	 こちらけ せキレイ	脇野沢にはこれら以外にもたくさんの タラがいました		

いざ探してみると、「こんなところにいたんだ！」という新たな発見がありました。今回掲載できたのはほんの一部ですので、皆さまもぜひ探してみてください！

Writer

小池 拓矢

- ・神奈川県逗子市 出身
- ・地域おこし協力隊 3年目
- ・一番見かけたのはこの猛獣です⇒



イベントレポート

シェルフォレスト川内や地域おこし協力隊の季節ごとの活動をご紹介します！



10月
7日

かわうち・まりん・ビーチ ライトアップフェス 2023

ペットボトルの寄付にご協力いただき
ありがとうございました！

Reborn かわうち実行委員会主催のライトアップイベントを昨年に引き続き開催！今年は約4,000名の方にお越しいただきました。ビーチを彩る1,200本のペットボトルキャンドルをはじめ、カニ釣り大会や各種ステージ、むつ市内外の飲食店フースなどの出店もあり、クライマックスの花火までお楽しみいただけたのではないのでしょうか。



11月
9日

第1回 かわうち防災ぷろじえくと ～谷地町・上町編～

いつ私たちの身に降りかかるかわからない災害。そんな災害も予測し準備をしていれば被害を最小限に抑えることができるかもしれません。今回は川内町の谷地町・上町にお住まいの皆さんを中心に、陸奥湾津波を想定した逃げ地図づくりのワークショップにご参加いただきました。「この道を通って避難することが最適と気づいただけでも落ち着いて行動ができそう」、「近所の方に声をかけてたらもっと時間がかかるな」などの声もあり、備えること・支えあうことの大切さを感じた時間となりました。



11月
12日

KAWAUCHI 星空教室 ～2023 秋～

天候に恵まれず、延期に延期をかさねてきた星空教室でしたが、三度目の正直！雪が積もる前に無事開催することが出来ました！今回は講師として、長年この下北地域で天体観測を続けていらっしゃる元大平小学校校長の森脇敏彦先生にお越しいただきました。秋から初冬にみることのできる星座や惑星・星雲などについての講義や、実際に天体望遠鏡を使って「木星」や「土星」などの観測を実施しました。雲が晴れたのは短い時間でしたが、土星の輪っかを望遠鏡で観察したり、温かい飲み物片手にハンモックに揺られたり、皆さん思い思いに川内の美しい星空をお楽しみいただけました！

むつ市地域おこし協力隊募集中！

NPO 法人シェルフォレスト川内では、川内・脇野沢地域の地域振興を推進してくれる地域おこし協力隊を引き続き募集しています。地域おこし協力隊は、都市部から地方部に移住して、地域を盛り上げるために活動します。むつ市外の都市部で暮らしているお子様など、興味のある方がいましたら、ぜひお声がけください。雇用条件などの詳しい情報は、下記のむつ市海と森ふれあい体験館ホームページをご覧ください。

むつ市海と森ふれあい体験館

開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日・年末年始
入館料 無料

〒039-5201
青森県むつ市川内町川内 477
TEL 0175-42-2411



活動やイベントの情報はこちらでチェック！

ホームページ	LINE	Facebook	Instagram

編集：小池拓矢 発行：NPO 法人シェルフォレスト川内